

教育委員会での検討過程（平成 27～30 年度）

平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ○第二期武蔵野市学校教育計画（9年間を見通した小中連携の推進、小中一貫教育の検討） ○教育部内に武蔵野市小中連携教育推進委員会を設置し、教育課程、生活指導の視点で、小中一貫教育の可能性を調査研究 ○「武蔵野市小中連携教育推進委員会報告書」(平成28年2月)
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ○未来の学校を考える市民意見交換会（平成28年6～8月） ○「武蔵野市小中一貫教育調査研究ワーキングチームにおける論点整理」（「武蔵野市学校施設整備基本計画中間のまとめ」参考資料、平成29年2月） ○今後の検討のたたき台として、小学校区単位の施設一体型義務教育学校を提示。
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ○武蔵野市小中一貫教育検討委員会を設置し、小中一貫教育と小中別教育との多角的な比較、その比較を踏まえた武蔵野市における小中一貫教育の実施の是非について検討。 ○武蔵野市小中一貫教育検討委員会の検討状況に関する意見交換会（平成29年12月～平成30年2月） ○「武蔵野市小中一貫教育検討委員会答申」（平成30年2月）
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ○総合教育会議（平成30年5月1日） ○武蔵野市小中一貫教育検討委員会答申についての説明会（平成30年5月11日～19日） ○「武蔵野市小中一貫教育検討委員会答申の取扱いについて」（教育委員会定例会、平成30年7月4日）